

吉田書店 5月刊行!

『明治史論集—書くことと読むこと』

御厨 貴 著

ISBN:978-4-905497-50-9、596 頁、本体価格 4,200 円

名論文「大久保没後体制」をはじめとする単行本未収録作品で、御厨政治史学の原型を探る——。『戦後をつくる』の姉妹編！
巻末には、気鋭の政治史家・前田亮介氏（北大准教授）の「解題——明治史の未発の可能性」を掲載！



【目次】

第 I 部 明治史へのいざない——論文編

序章 明治がつくった 20 世紀日本

第 1 章 大久保没後体制——統治機構改革と財政転換

第 2 章 地方制度改革と民権運動の展開

第 3 章 十四年政変と基本路線の確定

第 4 章 東京市区改正の政治史

第 5 章 地方自治を創る

第 6 章 初期官僚制から「計画」の時代へ

第 7 章 日本政治における地方利益論の再検討 第 8 章 「百科全書派」の誕生と終焉——田口卯吉の明治

第 II 部 明治史をよむ——書評編

【解題】明治史の未発の可能性 前田亮介

【著者】御厨 貴（みくりや・たかし）

1951（昭和 26）年、東京都生まれ。東大法学部卒。ハーバード大学客員研究員、東京都立大学教授、政策研究大学院大学教授、東京大学教授などを経て、東京大学名誉教授。

著書に『馬場恒吾の面目』（中公文庫、吉野作造賞受賞）、『知の格闘』（ちくま新書）、『政治の眼力』（文春新書）、『戦後をつくる』（吉田書店）など多数。TBS テレビ「時事放談」の司会も務める。

ご注文は(株)JRCへ TEL03-5283-2230

FAX:03-3294-2177

書店印	ご注文	吉田書店発行	御厨貴著 定価 4,200 円+税
		明治史論集——書くことと読むこと	
	冊	ISBN 978-4-905497-50-9 C1021	

吉田書店 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 2-9-6 東西館ビル本館 32 TEL03-6272-9172